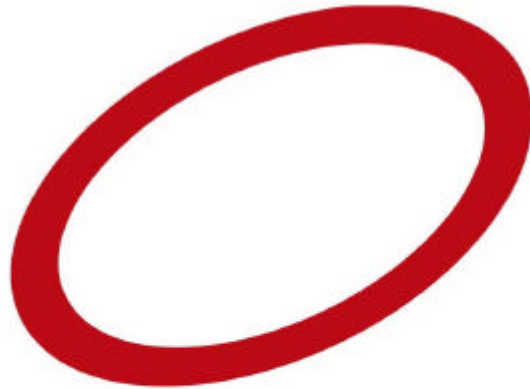


平成13年度 中間決算短信  
補足説明資料



**S★PPORO**  
いいものだけを

平成13年 8月

**サッポロビール**

## 参考 平成13年度中間決算（連結）

（注）前期の業績はご参考の数値であり、会計監査人の監査を受けた連結財務諸表に基づくものではありません。

### 業績概要

	当期 (01/1-01/6)	当期参考	(参考) 前期 (00/1-00/6)	増減	前年比
売上高	2,586億円	2,586億円	2,553億円	33億円	101.3%
営業利益	27億円	71億円	35億円	8億円	-
経常利益	22億円	22億円	2億円	24億円	-
当期利益	39億円	5億円	14億円	53億円	-

当期より広告宣伝費の会計処理を実績主義に変更致しました。前期と同一の処理をした場合の当期広告宣伝費繰延額は4億円であり、当期参考欄は前期と同一の会計処理をした損益について記載しております。

### セグメント別内訳

	当期 (01/1-01/6)	(参考) 前期 (00/1-00/6)	増減	前年比
売上高内訳（セグメント別）				
酒類飲料	2,229億円	2,199億円	30億円	101.4%
外食ホテル事業	207億円	209億円	2億円	99.3%
不動産事業	133億円	135億円	2億円	98.5%
その他事業	16億円	10億円	6億円	158.8%
営業利益内訳（セグメント別）				
酒類飲料	8億円	19億円	11億円	-
外食ホテル事業	3億円	4億円	1億円	-
不動産事業	47億円	45億円	1億円	102.3%
その他事業	3億円	1億円	2億円	-
全社	22億円	24億円	2億円	-

### 主な利益増減の内訳（対平成12年度実績）

< 経常損益 > は利益減少要因

主な利益増減	増益要因	減益要因
<b>営業利益</b>		
酒類飲料 11億円	売上数量増・品種構成 22億円 人件費削減 9億円 減価償却費減 7億円 運搬費減 4億円、その他 6億円	販促費・宣伝費増 14億円 会計処理変更による宣伝費増 36億円 退職給付会計変更 13億円
ビール 15億円		
飲料 3億円		
ワイン・ウイスキー 0億円		
運輸 1億円	数量増 7億円 数量増 3億円	品種構成 3億円 固定費 1億円 販促費 3億円
外食・ホテル 1億円	賃貸 3億円	販売 2億円
不動産 1億円		
営業外収支 16億円	金融収支 3億円	有価証券売却益減 11億円 棚卸資産償却増 7億円

< 特別損益 >

主な利益増減	増益要因	減益要因
特別損益・法人税等 29億円	固定資産除却損 94億円 厚生年金過去勤務債務費用 4億円 投資有価証券評価損等 3億円 法人税等 8億円、少数株主利益 4億円	固定資産売却益 123億円 退職給付会計一括償却（ライオン社） 17億円

**参考 平成13年度中間決算（連結）**

（注）前期の業績はご参考の数値であり、会計監査人の監査を受けた連結財務諸表に基づくものではありません。

**要約貸借対照表**

（単位：億円）

	当期 (01/6)	前期 (00/6)	増減
流動資産	1,668	1,790	121
現預金	110	100	9
売上債権	849	799	50
棚卸資産	381	413	31
その他	327	477	149
固定資産	5,967	6,046	78
固定資産	5,293	5,528	234
投資等	673	518	155
資産合計	7,636	7,836	200
流動負債	3,052	2,767	285
仕入債務	451	448	2
短期金融負債	1,233	1,028	205
その他	1,367	1,290	77
固定負債	3,544	3,968	423
長期金融負債	2,802	3,256	454
退職給付債務	132	109	23
その他	610	601	8
負債合計	6,597	6,735	137
少数株主持分	54	60	6
資本合計	984	1,040	56
負債資本合計	7,636	7,836	200

## 平成13年度業績見通し(連結)

### 業績概要

	当期見通し (01/1-01/12)	前期実績 (00/1-00/12)	増減	前年比
売上高	5,660億円	5,640億円	20億円	100%
酒類飲料事業	4,945億円	4,910億円	35億円	101%
外食ホテル事業	435億円	431億円	4億円	101%
不動産事業	255億円	279億円	24億円	91%
その他事業	25億円	21億円	4億円	119%
営業利益	195億円	163億円	32億円	120%
酒類飲料事業	162億円	123億円	40億円	132%
外食ホテル事業	3億円	4億円	6億円	-
不動産事業	74億円	92億円	18億円	80%
その他事業	4億円	5億円	1億円	-
全社	40億円	43億円	3億円	-
経常利益	108億円	86億円	22億円	126%
当期利益	54億円	13億円	41億円	415%

## 平成13年度中間決算（単体）

### 業績概要

	当期 (01/1-01/6)	当期参考	前期 (00/1-00/6)	増減	前年比
売上高	2,149億円	2,149億円	2,152億円	3億円	99.9%
営業利益	22億円	66億円	40億円	18億円	55.6%
経常利益	21億円	23億円	12億円	33億円	-
当期利益	29億円	15億円	24億円	53億円	-

当期より広告宣伝費の会計処理を実績主義に変更致しました。前期と同一の処理をした場合の当期広告宣伝費繰延額は4.4億円であり、当期参考欄は前期と同一の会計処理をした損益について記載しております。

### 主要売上等の推移

	当期 (01/1-01/6)	前期 (00/1-00/6)	増減	前年比
ビール・発泡酒売上数量	40,224千函	38,893千函	1,331千函	103.4%
ビール	25,131千函	29,518千函	4,387千函	85.1%
発泡酒	15,093千函	9,376千函	5,717千函	161.0%
主要ブランド別売上数量				
黒ラベル	1,933万函	2,168万函	235万函	89.2%
エビス	364万函	371万函	7万函	98.1%
プロイ	276万函	691万函	415万函	40.0%
冷製辛口	304万函	223万函	81万函	136.2%
北海道生搾り	813万函	-	813万函	-
売上高内訳				
ビールグループ	1,800億円	1,815億円	15億円	99.2%
ビール	1,253億円	1,478億円	225億円	84.8%
発泡酒	547億円	338億円	209億円	162.0%
ワインその他酒類	71億円	63億円	8億円	112.9%
飲料	135億円	126億円	9億円	107.2%
不動産	133億円	134億円	1億円	99.3%
その他	10億円	15億円	4億円	72.1%

## 平成13年度中間決算（単体）

### 主な利益増減の内訳（対平成12年度実績）

< 経常損益 > は利益減少要因

主な利益増減	増益要因	減益要因
売上総利益 増加 30億円 ビール 30億円  ワイン 2億円 不動産 1億円 その他 1億円	売上数量増 23億円 人件費減 4億円 減価償却費減 7億円 修繕費減他 3億円  不動産賃貸 2億円	品種構成差 1億円 原材料高 3億円 退職給付会計変更 3億円  不動産販売減 3億円
販管費 増加 48億円	人件費減 5億円 運搬費減 4億円 その他経費削減等 5億円	販売奨励金等 11億円 広告宣伝費 3億円 会計処理変更による宣伝費増 36億円 経営情報システム再構築 2億円 退職給付会計変更 10億円
営業外収支 15億円	金融収支改善 3億円	有価証券売却益減 11億円 棚卸資産償却増 7億円

< 特別損益 >

主な利益増減	増益要因	減益要因
特別損益・法人税等 20億円	固定資産除却損 91億円（ 95 4） 厚生年金基金過去勤務費用 4億円 （ 4 0） 投資有価証券評価損 4億円（ 7 3）	固定資産売却益 119億円（119 0）

### 主な資産・負債の状況

	当期 (01/1-01/6)	前期 (00/1-00/6)	増減	主な内容
有価証券	-	218億円	218億円	投資有価証券へ振替
有形固定資産	4,985億円	5,201億円	216億円	
金融負債	3,777億円	3,987億円	210億円	
CP	-	250億円	250億円	
短期借入金	140億円	151億円	11億円	
長期借入金	1,603億円	1,652億円	49億円	
社債	2,034億円	1,934億円	100億円	

## 平成13年度業績見通し(単体)

### 業績概要

	当期見通し (01/1-01/12)	前期実績 (00/1-00/12)	増減	前年比
売上数量(ビール+発泡酒)	89,834千函	87,049千函	2,785千函	103%
売上高	4,775億円	4,792億円	17億円	100%
ビールグループ	4,070億円	4,072億円	2億円	100%
ビール	2,870億円	3,279億円	409億円	88%
発泡酒	1,200億円	793億円	407億円	151%
ワインその他酒類	145億円	142億円	3億円	102%
飲料	291億円	281億円	10億円	103%
不動産	255億円	276億円	21億円	92%
その他	14億円	20億円	7億円	68%
営業利益	160億円	143億円	17億円	112%
経常利益	80億円	71億円	9億円	113%
当期利益	50億円	5億円	45億円	1000%

平成13年販売計画	黒ラベル	4,310万函	(90.5%)
	エビス	904万函	(100.0%)
	プロイ	400万函	(31.0%)
	冷製辛口	500万函	(58.1%)
	北海道生搾り	2,200万函	( - )

### 主な利益増減の内訳

### は利益減少要因

主な利益増減	増益要因	減益要因
<b>売上総利益 増加 38億円</b> ビール 63億円  ワイン 1億円 不動産 22億円  その他 2億円	数量増 51億円 人員削減効果 6億円 減価償却費 17億円、修繕費他 4億円	品種構成 2億円 原材料 7億円 退職給付会計変更 6億円  不動産販売減 14億円 不動産賃貸 8億円
<b>販管費 増加 21億円</b> 運搬費 4億円 人件費 13億円  販売奨励金 14億円 広告宣伝費 3億円 その他 1億円	コスト削減 8億円 人員削減効果 10億円  経費削減 5億円	数量増 4億円 退職給付会計変更 20億円 委託業務費 2億円、その他 1億円 ビール 11億円、ワイン 3億円  環境対応関連 2億円 経営情報システム再構築 4億円
<b>営業外収支 8億円</b> 金融収支 5億円 その他 13億円	有価証券評価損 1億円 0 早期退職金 5億円 0 貸倒引当金 6億円 3億円	有価証券売却益 18億円 0億円 棚卸資産評価損 11億円 12億円

### < 特別損益内訳 >

主な内訳	内訳
固定資産除却損 48億円 固定資産売却益 32億円 その他 4億円 法人税等調整額 10億円	群馬工場前倒除却 37億円、その他 11億円  投資有価証券評価損等

## 業績推移（過去10年間）

（単位：千函、百万円）  
（大瓶換算は 633ml × 20本）

	平成4年		平成5年		平成6年		平成7年		平成8年	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
売上数量	45,951	102,613	47,501	103,001	48,041	105,943	46,152	104,154	49,525	106,689
（ビール）	45,951	102,613	47,501	103,001	48,041	105,943	43,924	96,914	44,749	95,292
（発泡酒）	0	0	0	0	0	0	2,228	7,240	4,776	11,397
売上高	246,760	551,716	256,310	571,205	267,443	630,966	280,944	620,150	289,408	619,824
営業利益	7,343	12,622	7,410	15,676	11,193	24,767	14,708	31,003	15,079	25,923
経常利益	4,692	10,716	4,931	11,099	6,964	14,390	6,341	14,306	9,489	14,571
純利益	2,073	3,682	2,976	5,481	3,243	5,802	2,076	4,637	4,289	5,401

	平成9年		平成10年		平成11年		平成12年		平成13年	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期*
売上数量	48,251	104,451	43,785	93,600	40,050	87,706	38,893	87,049	40,224	90,099
（ビール）	42,137	91,987	38,077	80,618	30,688	68,664	29,518	65,017	25,131	57,442
（発泡酒）	6,114	12,465	5,707	12,982	9,361	19,042	9,376	22,032	15,093	32,658
売上高	271,065	589,809	254,130	536,053	223,193	489,047	215,235	479,219	214,914	477,500
営業利益	12,023	21,921	10,388	13,404	5,456	14,169	4,022	14,279	2,235	16,000
経常利益	4,790	12,512	5,868	2,449	3,389	6,154	1,172	7,070	2,126	8,000
純利益	1,282	23,873	4,619	6,935	7,832	3,136	2,438	501	2,907	5,000

\* 平成13年度通期は見通し

## \* 2001年上半期の取り組みについて

昨年発表した中期経営計画「Exciting Action Plan」に基づいた具体的な取り組みは以下の通り。

### 1. 酒類飲料事業の取り組み

当社の中核能力を発揮できる「ビール・発泡酒」「ワイン及びその周辺」「飲料水」の全分野において業界平均を上回る。

#### (1) ビール・発泡酒事業

- 「黒ラベル復調、エビス順調、生搾り絶好調」のブランドフォーメーションが十分に機能
- ・総需要推定102%に対して104.2%
- ・黒ラベル：TVCM、クーリングタワーキャンペーンと、ブランドイメージの蓄積を図り、下げ止まりに向かいつつある。
- ・エビス：独自のブランド価値が認められ、ビール総需要が不振の中でもほぼ前年並みに推移。
- ・北海道生搾り：3月発売以来、164万、184万、214万、251万函、271万函と月を追うごとに上昇。当社及び発泡酒総市場での基軸ブランドとして成長中。年間目標1600万函を2200万函へ上方修正。
- ・プロイ：発泡酒のバラエティ幅を広げる「味わい」ブランドとして定着
- ・冷製辛口<生>：爽快系発泡酒ファンから底固いご評価を頂いて市場定着

#### (2) ワイン事業

- ・総需要推定90%に対して107%
- ・国産低価格ワイン「クリアドライ」、海洋酵母のワイン「海と太陽のワイン」が好調
- ・低アルコール市場では、氷彩サワーなど業務用市場の伸びが拡大

#### (3) 飲料事業

- ・総需要推定102%に対して111%
- ・「玉露入りお茶」「ヴィッテル」をはじめとする無糖系飲料の売上が好調

#### (4) コラボレーション

- ・菊正宗酒造（H13.8～）や三和酒類（H13.3～）との共同配送

### 2. 構造改革の取り組み

- ・人事制度の改革（H13.3）
- ・「サッポロマネジメントシステム（SMS21）」の導入（H13.4）
- ・サッポログループとしてのサプライチェーンマネジメントの構築推進

### 3. 「いいものだけを」の具体化の推進

#### (1) 製造での取り組み

- ・サッポロビールグループの全製造拠点（ビール9、ワイン2、飲料1）でISO14001の認証取得を完了（H13.4）
- ・生ビール品質推進部でISO9001の認証取得（H13.6）

#### (2) 営業での取り組み

- ・ドラフトスーパーバイザーの育成強化

- ・定温遮光一貫輸送システムの推進
- (3) 原料栽培での取り組み
- ・麦芽：豪州、カナダでの新品種の試験醸造開始
  - ・ホップ：アルゼンチンでの試験栽培開始
- (4) 環境保全への取り組み
- ・ロジスティクス部門でCNG（圧縮天然ガス）トラックを導入（H13.4）
  - ・北海道工場が緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞を受賞（H13.7）
  - ・再生ペット樹脂によるフレキシブルコンテナバッグを共同開発（H13.8販売開始）

**\* 下半期へむけての取り組みについて**

上半期に引き続き、「酒類飲料事業の拡充」「構造改革の推進」「『いいものだけを』の具体化を推進」については積極的に取り組んで行く。

1. ビール・発泡酒の販売計画を8600万函へ上方修正（ブランドごとの内訳は後述）
  - ・北海道生搾りの販売計画を2200万函へ上方修正。7月下旬から10月にかけて500万人規模の試飲会を実施、目標達成を目指す
  - ・ビールについては、黒ラベル「Love Beer? 2001キャンペーン」などの施策により、総需要を上回る売上達成を目指す
2. 共同配送の拡大など、コラボレーションの一層の推進

以上



## 平成13年度上半期概要

### 1、中間決算

	連結	単体
売上高	2,585億円	2,149億円
営業利益	26億円	22億円
経常利益	21億円	21億円
当期利益	38億円	29億円



## 平成13年度上半期概要

### 2、酒類飲料事業の取り組み

当社の中核能力を発揮できる「ビール・発泡酒」「ワイン及びその周辺」「飲料水」の全分野において業界平均を上回る。

	総市場売上 (推定)	当社売上
ビール・発泡酒	102%	104.2%
ワイン	90%	107%
飲料水	102%	111%



## 平成13年度上半期概要

### 3、ビール・発泡酒総市場の動向

ビール総需要90%と低調。

発泡酒市場153%と躍進。発泡酒構成比は累計で30%超。

	01年上期			00年上期		
	函数 (百万函)	前年比	構成比	函数 (百万函)	前年比	構成比
ビール	184	90.0%	68%	205	95.6%	78%
発泡酒	88	152.8%	32%	57	117.7%	22%
合計	272	103.8%	***	262	99.7%	***

ビール5社課税移出数量



## 平成13年度上半期概要

### 4、ビール・発泡酒事業

上半期は、前年同月にグランドピアを発売した2月を除いた全ての月で前年水準超。

「黒ラベル復調、エビス順調、生搾り絶好調」のブランドフォーメーションが十分に機能。

	01年上期			00年上期		
	函数(千函)	前年比	構成比	函数(千函)	前年比	構成比
ビール	23,996	83.8%	61.5%	28,618	96.9%	75.6%
発泡酒	15,001	162.4%	38.5%	9,238	99.4%	24.4%
合計	38,996	103.0%	***	37,856	97.5%	***

課税移出数量



## 平成13年度上半期概要

### 5、ブランド別販売状況

	01年函数	前年比	00年函数
黒ラベル	1,933万函	89.2%	2,186万函
エビス	364万函	98.1%	371万函
生搾り	813万函		
プロイ	276万函	40.0%	691万函
冷製辛口	304万函	136.2%	223万函
セブン	93万函		
売上数量			



## 平成13年度上半期概要

### 6、ワイン事業、飲料事業

#### ワイン事業

「クリアドライ」「海と太陽のワイン」好調  
氷彩サワーなど業務用市場の伸びが拡大

	売上函数(千函)	前年比	総需要(推定)
国産ワイン	564	100%	83%
輸入ワイン	416	120%	97%
合計	981	107%	90%

#### 飲料事業

「玉露入りお茶」「ヴィッテル」など無糖系飲料好調

	売上函数(千函)	前年比	総需要(推定)
飲料水	16,225	111%	102%





## 平成13年度通期見通し

### 4、ワイン事業、飲料事業

#### ワイン事業

	売上函数(千函)	前年比	総需要(推定)
国産ワイン	1,194	106%	83%
輸入ワイン	814	102%	97%
合計	2,008	104%	90%

#### 飲料事業

	売上函数(千函)	前年比	総需要(推定)
飲料水	34,300	104%	102%

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



### <参考>当社が目指すべき財務指標

	2001年見込	2003年計画	2000年実績
売上高	5,660億円	5,850億円	5,640億円
営業利益	195億円	285億円	163億円
経常利益	108億円	210億円	86億円
当期利益	54億円	110億円	13億円
金融負債残高	3,730億円	2,950億円	4,000億円

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---